



地方公共団体は、財政情報を開示するため、毎年度の決算数値を基に「財政の健全化判断比率」および「公営企業における資金不足比率」を算定しています。結果は、監査委員の審査を受け、その意見を付けて議会に報告するとともに、市民の皆さんに公表しています。

■問い合わせ 総務課財政係 ☎0206

本市の平成23年度の健全化判断比率および資金不足比率については、前年度と比べて、実質公債費比率が1.3ポイント改善し、いずれも国が定める早期健全化基準を超える数値はなく、財政状況は健全であるといえます。しかし、少子高齢化による社会保障費の増加、国や県の厳しい財政状況の中で、財政は依然として厳しい運営となっており、引き続き行財政改革等に取り組む必要があります。

健全化基準はすべてクリア

財政の健全化を維持

高梁市の指標の範囲

区分	対象会計等	財政健全化法	
地方公共団体	一般会計	一般会計	
	特別会計	へき地診療所特別会計	実質赤字比率
		養護老人ホーム特別会計	
		軽費老人ホーム特別会計	
		住宅新築資金等貸付事業特別会計	
		畑地かんがい事業特別会計	
	公営事業会計	国民健康保険特別会計	連結実質赤字比率
		後期高齢者医療特別会計	
		介護保険特別会計	
		特別養護老人ホーム特別会計	
	公営企業会計	水道事業特別会計	資金不足比率
		国民健康保険成羽病院事業会計	
		簡易水道事業特別会計	
		下水道事業特別会計	
一部事務組合・広域連合	高梁地域事務組合	将来負担比率	
	岡山県市町村総合事務組合		
	岡山県後期高齢者医療広域連合		
	岡山県市町村税整理組合		
	岡山県広域水道企業団		
地方公社・第三セクター等	高梁市土地開発公社	将来負担比率	
	財団法人成羽町美術振興財団 株式会社夢ファーム有漢		

健全化判断比率 (%)

指標	22年度	23年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	12.75	20.00
連結実質赤字比率	-	-	17.75	30.00
実質公債費比率	17.3	16.0	25.0	35.0
将来負担比率	93.8	98.5	350.0	-

※実質赤字比率、連結実質赤字比率の「-」は黒字を表す。

実質赤字比率

普通会計における赤字額の大きさを示す比率。

連結実質赤字比率

市の全会計における赤字額合計の大きさを示す比率。

実質公債費比率

市の収入に対する公債費（毎年の借金の返済額）の割合を示す比率。

将来負担比率

公社や出資法人も含め、市が将来支払う可能性がある負債の一般会計などに対する比率。

資金不足比率

公営企業特別会計で、営業収益に対する手持ち資金の不足額の比率。（いずれの公営企業会計も資金不足比率は発生していません）

特別会計名	収入①	支出②	実質収支①-②	
国民健康保険	(事業勘定)	41億5,208万円	40億6,209万円	8,999万円
	(直診勘定)	5,238万円	5,238万円	0円
後期高齢者医療	4億7,275万円	4億7,219万円	56万円	
介護保険	(事業勘定)	39億1,198万円	38億8,553万円	1,883万円
	(サービス勘定)	9,760万円	9,734万円	26万円
特別養護老人ホーム	2億5,198万円	2億3,056万円	2,142万円	
簡易水道事業	9億1,857万円	9億1,669万円	188万円	
下水道事業	13億4,100万円	13億4,099万円	1万円	
地域開発事業	3,685万円	2,246万円	1,439万円	
巨瀬財産区	1,107万円	974万円	133万円	
宇治財産区	334万円	131万円	203万円	
有漢財産区	62万円	42万円	20万円	

10の特別会計（普通会計に含まれる5特別会計を除く）全てで、実質収支は黒字となりました。また、特別会計の実質収支の合計額は、1億5090万円となりました。※ただし、介護（保険事業）勘定は、翌年度繰越財源762万円を計算に入れています。

◆特別会計決算 実質収支は全て黒字

企業会計名	収益的収支		資本的収支		収益的収支損益計算（税抜）		純利益
	収入	支出	収入	支出	総収益	総費用	
水道事業	2億8,754万円	2億8,729万円	1億3,756万円	2億875万円	2億7,388万円	2億8,231万円	△843万円
	13億6,640万円	13億4,493万円	4億8,159万円	6億3,825万円	13億6,264万円	13億5,189万円	1,075万円

※水道事業の資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額7,119万円は、内部留保資金で補てん。

※成羽病院事業の資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1億5,666万円は、過年度損益勘定保留資金43万円および建設改良積立金1億5,623万円を補てん。

用語の解説

収益的収支／運営費や維持管理費に要する経費や財源
資本的収支／建設および企業債償還に要する経費や財源

水道事業は、厳しい経営環境の中で、事務の効率化や節減に努めましたが、受水料金や動力費および維持管理費の増加に伴い、純損失は843万円となりました。成羽病院事業は、院外処方の実施等により、経費の削減や人件費の抑制に努めた結果、純利益1075万円を確保しました。

◆公営企業会計決算 病院事業は1075万円の黒字

平成23年度に取り組んだ主要事業

重点的に取り組んだ事業

- 子育て定住施策
 - ◆地域優良賃貸住宅整備事業（5,875万円）…子育て世帯を対象とした賃貸住宅の建築
 - ◆住宅建築費助成事業（1,893万円）…市内に住宅建築。改修、用地購入をする場合に助成金を交付
- 健康増進施策
 - ◆すこやかプラン21推進事業（857万円）…子どもから高齢者まで健康づくりの意識を高めるための健康づくり事業、大会実施
- 環境福祉施策
 - ◆環のまちづくり推進事業（58万円）…環境意識の向上を高めるため、「環境フェア in たかはし」を開催
 - ◆里山林再生事業（916万円）…「山里守り隊」を結成し、公募により選定された天然林の整備を実施
- 歴史的風致維持向上計画推進
 - ◆吹屋伝建家屋保存事業（3,026万円）…吹屋伝統的建造物群保存地区の保存事業
 - ◆景観計画策定事業（214万円）…市全体を対象とした景観計画の策定

総合計画に沿って取り組んだ事業

- 地域産業・地域資源を活かした活力あるまち
 - ◆耕作放棄地再生利用事業（38万円）…耕作放棄地を解消するため、耕作放棄地解消ツアーを開催
 - ◆住宅リフォーム事業費補助金（1,077万円）…市内業者による住宅の改修を行う場合補助金を交付
- 美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した共生のまち
 - ◆落合町阿部地区公園整備事業（2,295万円）…落合町阿部地区に公園を整備
 - ◆交通体系再編事業（2,060万円）…地域の実情に即した交通体系を確立するため、デマンドタクシー等実証運行
- 心のつながりを大切に支え合い助けあう安心のまち
 - ◆子ども医療費支給事業（1億1,375万円）…0歳から18歳（18歳に達した年度末）までの医療費の自己負担分を助成
 - ◆各種ガン検診事業（2,872万円）…ガンの早期発見治療のため各種ガン検診を実施
- 地域文化と心豊かな人を育むまち
 - ◆学校給食センター施設整備事業（1億8,789万円）…給食センターの再編に伴い、高梁および有漢給食センター施設整備の実施